

さわやか 支援センターだより



No. 30

体験活動・ボランティア活動情報誌

編集・発行 千葉県体験活動ボランティア活動支援センター

〒277-0882 千葉県柏市柏の葉 4-3-1 千葉県生涯学習センター・芸術文化センターさわやかちば県民プラザ内

TEL・FAX 04-7135-2200 <https://www.skplaza.pref.chiba.lg.jp/volunteer/>

メール: vc_chiba@jcom.home.ne.jp

体験活動やボランティア活動の支援。ボランティア活動の相談、情報の収集、発信、講座の開催を行っています。

地球温暖化と同じく生物多様性も大事！

生物の多様性が、一人ひとりの生活に、どのようにかかわっているのかを実感するのは、むずかしいかもしれませんが。空気、水、太陽、土、木、食べ物、天気や気候・・・私たちの周りにあるものすべてが「環境」です。地球上には人間も含めてたくさんの種類の生き物が複雑に関わりあって存在しています。自分ひとりだけで生きていくことはできません。命がつながり、地球上に生きている生き物たちがすべてに直接、間接的につながり合っています。例えば、地産地消、自然にふれる、自然保護活動に参加する、環境にやさしい商品を選ぶ、多様な価値観と出会うこと、知識として知るなど様々なボランティア活動に参加し、その「自然の恵み」を知り、感じ、一人ひとりの行動で守っていきましょう。

自然のめぐみとこわさを学べる場として環境省が進めている「三陸復興国立公園」があります。東日本大震災の復興のシンボルとして指定された国立公園です。津波による被害を受けた一部の建物はそのまま残され、もちろん手付かずの自然にも触れることができます。東北海岸に沿ってつながるトレイルコース「みちのく潮風トレイル」、このトレイルがすべて開通すると、三陸復興国立公園を通りながら、青森県八戸市蕪島から福島県相馬市松川浦までをつなぐ、全長約700kmの歩道になります。(2017年3月までの全ルート開通を目指しています) たくさんの人が歩いて自然や地域の人たちと出会い、様々なつながりが育まれていきます。(参考・こども環境白書 2016 環境省)

使用済みハブラシで環境負荷低減に貢献

～ハブラシのリサイクルを始めました～

○受入れ可能はハブラシ (軽く洗って乾かしたもの)

家庭で使用するハブラシ、掃除で使ったハブラシも可能

×受入れ不可なハブラシ 天然毛(豚毛、軟毛などのハブラシ)

電動歯ブラシの本体、電動歯ブラシの付け替えブラシ、歯間ブラシ、歯磨き粉のチューブ

回収BOXは、さわやかちば県民プラザ正面玄関脇に設置。

テラサイクルとライオン株式会社は「ハブラシ回収プログラム」(これまで破棄されるだけであった使用済みハブラシをリサイクルする場を提供することで循環型社会へ貢献していきます)を2015年5月25日から開始しました。さわやかちば県民プラザもこのプロジェクトに賛同し使用済みハブラシの回収に参加しています。

使用済みハブラシは資源です。回収量に応じたポイント交換制度で、リサイクルした再生品の入手やNPO団体への募金・寄付ができる仕組みです。ハブラシ1本2ポイント、1ポイント1円、1000ポイントから年2回寄付できます。

このリサイクルの仕組みづくりに取り組むのはテラサイクルジャパン会社。「捨てるという概念」を皆さまと一緒に捨てましょう、という理念のもと実施しています。



平成28年度体験活動及びボランティア情報

東京2020オリンピック・パラリンピックで活躍する 都市ボランティア

リオ2016大会が終わり、次はいよいよ東京2020大会です。東京2020オリンピック・パラリンピックでは、千葉県でもオリンピック3競技、パラリンピック4競技が開催され、外国から観戦に訪れる方も含めてたくさんの方々が訪れます。そのため、大会組織委員会が募集する大会ボランティアとは別に千葉県でも、大会開催時に会場周辺・主要駅や空港などで、訪れた方々に対して交通案内や観光案内などの「おもてなし」を行う「都市ボランティア」を募集します。

(募集時期は2018年夏以降を予定)

○都市ボランティア

活動内容 国内外からの旅行者への交通案内、観光案内
活動場所 会場周辺駅、ターミナル駅、空港など
運営主体 東京都及び競技開催地の各自治体(千葉県も含む)
募集規模 未定(東京都では約1万人以上を募集予定)
募集時期 大会開催2年前(2018年)の夏以降に募集予定

※千葉県内の都市ボランティアの募集人数・募集条件については、詳細が決まり次第、HPやfacebook等でお知らせします。

問合せ 千葉県環境生活部県民生活・文化課県民活動推進班
<https://www.pref.chiba.lg.jp/kkbunka/np/oripara.html>

Tel: 043-223-4147

大津川ふれあいバイオパーク(生物多様性対応)活動員 ボランティア募集

栗野の森から続く大津川河川敷一帯は、鎌ヶ谷で最高の自然緑地です。この地区はその中心とも言える環境を持っています。自然や緑を愛する人々の、少しずつの作業と知恵を積み重ね、魅力ある自然を地域のシンボルとして、新しい憩いの場を創っていきましょう。

場 所 鎌ヶ谷市栗野、大津川流域、母路橋、栗野コミュニケーション中間、北部小側高森様、篠宮様、上野様所有地
※要求の際は無条件返還

活動内容 雑草の除去。道路整備。既存の植物保護(栗、あじさい、アオキ等)。観賞植物の作付け。(農産物の耕作は目的としていません)昆虫や微生物が育ちやすい環境保全。巣箱の設置。湧き水を生かした水場の整備等。

参加条件 活動は全てボランティア。作業日時は自由。入会金、会費等無し。活動時の事故、負傷等は自己責任で対応。

問合せ 大津川ふれあいバイオパーク

Tel: 047-498-5668 中右(ナカウ)

ヤングクリエイター募集

何かをしたい人、社会とつながりたい人、誰かを応援したい人、やりたいことをカタチにするチャンスのある場です。高校生から30歳代までが対象です。

プレ講座の日程及び内容

○2017年2月4日(土) 10:00~12:00

「参加型による創造活動」

○2017年3月11日(土) 10:00~15:00

「ここからはじまる」

講 師 鈴木亮平氏 若手起業家(東京大学空間情報科学研究センター 特任研究員)

豊田亜美氏(EDGE HAUS ディレクター)

村田修治氏(まちづくりコーディネーター)

会 場 さわやかちば県民プラザ 3階 多目的研修室1他

申込み 募集は随時。電話での申込み

さわやかちば県民プラザ 事業振興課 伊藤

Tel: 04-7140-8611 Fax: 04-7140-8601

ボランティア募集

犬猫殺処分のない優しい社会を目指して啓発活動をしている、ボランティアグループです。まずはメンバーの住む千葉県から！良くなっていきます！一緒に活動を盛り上げてくださるメンバー募集中！

内 容 チラシ配布、パネル展示、募金活動など。

日 時 年間を通して随時

問合せ いぬねこハッピー@ちば

<http://s.ameblo.jp/inuneko-happyatchiba/>

集めています~収集ボックス~

ボックスは、さわやかちば県民プラザ正面入り口横に設置。

◎使用済みハブラシ(軽く洗って乾かしたもの)

可能なもの→家庭で使用するブラシ、掃除で使ったもの。

不可なもの→電動歯ブラシの付け替えハブラシ、天然毛、歯間ブラシ

◎ベルマーク 例えば、ファミリーマートのおむすび全品、湖池屋のポテトチップス、スコーン、ドンタコスや、New クレアップについています。brother、エプソン、キャノンの使用済みインクトナーカートリッジはベルマークになります。

◎ディズニーランド、ディズニーシー使用済みチケット

◎古切手 (切手のまわりは、5ミリ~1センチ程のこして切り取るようお願いいたします)

◎使用済みプリペイドカード

家でできるボランティアです。みなさまのご協力をお願いいたします。